

令和4年度 英語学習実施状況について

金沢市立森本小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和5年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	15.0	43.0	30.0	12.0	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	64.0	29.0	4.0	2.0	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	39.0	49.0	8.0	3.0	0.0
問4	英語の授業の内容が分かる。	48.0	33.0	16.0	3.0	0.0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	17.0	58.0	20.0	4.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	12.0	61.0	24.0	3.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	79.0	16.0	6.0	0.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	75.0	18.0	7.0	0.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	82.0	12.0	4.0	1.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	21.0	53.0	17.0	9.0	0.0

②指導改善の具体策

・全体的に「そう思う」の評価が低くなっている。特に「英語の勉強が好きだ」と思う子の割合が低い。その原因として授業スタイルが児童の実態に合わなかったと考えられる。年度の後半には児童の実態に応じて、教授方法を工夫したり繰り返しを多くしたりしたので「授業が分かる」にできた。また、2学期末には中学校ALTとの交流を持ち、ネイティブと会話して英語の授業の成果や楽しさを実感することも取り入れた。今年度も交流の楽しさを味わわせるためにもALTとの交流や児童同士のやり取りを多く取り組んでいきたい。また児童の実態に応じて根気強く取り組んでいきたい。

③学校関係者評価

・現在行っている授業内容で、英語が必要であることや理解は出来ている。読み書きの理解度も低くない。しかし、自分から発話することについてはまだ不十分である。
 ・コミュニケーションを高めていく授業が求められるので、会話を話す機会を増やしたり、グループ活動をもっと行ったりするとよいのではないかと。
 ・関心のある分野から学んだり日常会話を中心に慣れ親しんでいくことが大切ではないかと。
 ・英語を話せることで自分の可能性が広がることを伝えたり、外国の方との交流を通じて通じる楽しさを実感させたりすると英語への興味も湧くのではないかと。